公　告 第G-７１号
令和８年１０月２０日

公　　告

下記により一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」を熟知の上参加されたい。

契約担当官代理
航空自衛隊第２補給処業務部
契約班長　　石田　敦啓

記

１　入札に付する事項

件　　名	履行場所	履行期間	備　考
車両侵入防止装置補修等⑵役務	航空自衛隊岐阜基地	契約締結日～令和９年３月３１日	

２　競争執行の場所及び日時
（１）場　所　岐阜県各務原市那加官有地無番地　航空自衛隊岐阜基地　厚生センター１階
（２）日　時　令和８年１１月１０日（火）　１１：００
３　適用する契約条項（航空自衛隊標準契約条項 役務供給契約条項及び適用契約条項並びに暴力団排除に関する特約条項（工事以外））を示す場所は航空自衛隊岐阜基地ホームページの岐阜基地会計調達情報欄
４　参加資格
（１）予算決算及び会計令第７０条及び７１条の該当者でないこと。
（２）令和７、８、９年度競争参加資格（全省庁統一資格）の競争参加地域「東海・北陸」で営業品目「役務の提供等　D以上」の資格を有する者
（３）防衛装備庁長官又は航空幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
（４）前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
（５）原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。ただし、真にやむを得ない事由を防衛装備庁長官が認めた場合にはこの限りではない。
５　入札方法
落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の１０％に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係わる課税業者であるか免税業者であるかを問わず見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
６　保証金
（１）入札保証金：予決令第７７条第２号により免除
（２）契約保証金：予決令第１００条の３第３号により免除
（３）入札保証金の納付を免除した場合において、落札者が契約を結ばないときは入札保証金相当額（見積もる契約金額の１００分の５以上）を徴収する。
７　決定方法　　総額決定（予定価格の制限の範囲内で最低価格を入札した者を契約の相手とする。）
８　契約方法　　確定契約
９　入札の無効　４の参加資格のない者の行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。
10　説明会　無
11　契約（請）書作成の有無　　有
12　その他
（１）郵便入札の場合は、入札書右上段に「郵便」又は「〒」と記入し、担当宛に郵送すること。
ただし、入札書は　令和８年１１月９日(月)１７時　まで到達しない場合は無効とする。
なお、１回目の入札が不調となった場合は、２回目以降の入札では「辞退」扱いになるため承知されたい。
（２）代理入札者については委任状を提出のこと。
（３）入札参加者は入札開始前までに資格審査結果通知書の写しを提出すること。
（４）入札書に記載された金額の１００分の１１０に相当する金額に１円未満の端数がある時、その端数金額を切り捨てるものとする。
（５）本公告の記載事項の詳細については、業務部会計課(℡058-382-1101 内線 2917) 担当 髙橋（たかはし）

入　札　書

下記のとおり「入札及び契約心得」を承諾のうえ、入札致します。

令和8年11月10日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

住　所
会社名
代表者名

記

履行期間	契約締結日～令和９年３月３１日	履行場所			航空自衛隊岐阜基地	
品名（件名）	規　　格	単位	数量	単価	金　　額	備　考
車両侵入防止装置補修等 (2) 役務	仕様書のとおり	式	1			税抜
	－以下余白－					

注　１．　語句を訂正するときは２線にて抹消し訂正印（代表者名に使用した印）を捺印のこと

委　任　状

令和8年11月10日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

（委任者）
住　　所

社　　名

代 表 者　　印

私は、下記の者を代理人と定め、下記件名の入札に関する一切の権限を委任します。

1	件名	車両侵入防止装置 補修等（2）役務
2	履行期間	契約締結日～令和９年３月３１日
3	履行場所	航空自衛隊岐阜基地

（代理人）
住　　所

氏　　名

代理人使用印鑑

市　場　価　格　調　査　書

令和　　年　　月　　日

契約担当官
航空自衛隊第２補給処業務部
会計課長　　殿

住　所
会社名
代表者名

記

履行期間	契約締結日～令和９年３月３１日	履行場所			航空自衛隊岐阜基地	
品名（件名）	規　　格	単位	数 量	単価	金　　額	備　考
車両侵入防止装置補修等 （2）役務	内訳書のとおり	式	1			税抜
	ー以下余白ー					

注　１．　語句を訂正するときは２線にて抹消し訂正印（代表者名に使用した印）を捺印のこと

内　　訳　　書

Ｎｏ	品　　名	規　　格	単位	数 量	単　価	金　　額	備　考
	作業所1						
1	ボラード上部ネジ	仕様書のとおり	本	64			
2	ボラード上部ナット（アクセスボックス蓋）	仕様書のとおり	個	32			
3	ボラード上部ナット（ボラード蓋）	仕様書のとおり	個	32			
4	高圧ホース　ボラードNo6	仕様書のとおり	m	36			
5	高圧ホース　ボラードNo7	仕様書のとおり	m	38			
6	高圧ホース　ボラードNo8	仕様書のとおり	m	40			
7	口金具	仕様書のとおり	個	12			
8	プレッシャーリリーフバルブ	仕様書のとおり	個	1			
9	作動油	仕様書のとおり	缶	2			
	作業所2						
10	ボラード上部ネジ	仕様書のとおり	本	48			
11	ボラード上部ナット（アクセスボックス蓋）	仕様書のとおり	個	24			
12	ボラード上部ナット（ボラード蓋）	仕様書のとおり	個	24			
13	リミットスイッチUP	仕様書のとおり	個	6			
14	リミットスイッチDOWN	仕様書のとおり	個	6			
15	プレッシャーリリーフバルブ	仕様書のとおり	個	1			
	作業所3						
16	ボラード上部ネジ	仕様書のとおり	本	48			
17	ボラード上部ナット（アクセスボックス蓋）	仕様書のとおり	個	24			
18	ボラード上部ナット（ボラード蓋）	仕様書のとおり	個	24			

内　　訳　　書

Ｎｏ	品　　名	規　　格	単位	数 量	単　価	金　　額	備　考
19	プレッシャーブリードダウンバルブ	仕様書のとおり	個	1			
20	窒素ガス補充	仕様書のとおり	か所	3			
21	部品取替	仕様書のとおり	式	1			
22	高圧ホース敷設用埋没配管内清掃	仕様書のとおり	か所	3			
23	産業廃棄物処分	仕様書のとおり	式	1			
24	油圧ホース	仕様書のとおり	ｋｇ	50			
25	作動油（混合水含む）	仕様書のとおり	ℓ	100			
		ー以下余白ー					

役　務　仕　様　書

1　役務件名　　車両進入防止装置補修等（２）役務
2　整理番号　　施２６
3　作成年月日　　令和８年９月１５日
4　作成部隊名　　第２補給処業務部施設課
5　履行場所　　航空自衛隊　岐阜基地（別図第１参照）
6　役務概要　　車両進入防止装置（ＤＥＬＴＡ社製　ＴＴ２１０）の補修
（各作業場所における取替部品及び作業内容は別表のとおり。）

7　一般事項

（１）本役務は、本仕様書に基づき実施するものとする。

（２）本役務の統制事項及び書類手続きは、監督官の指示によるものとする。

（３）履行に際し、作業全般に関する監督官との打合せ及び監督官立会いによる現場確認を作業実施日より前に実施するものとする。

（４）請負業者は現場代理人を設定し、作業日は現場立会いをさせるものとする。

（５）役務写真

ア　役務写真は、役務写真帳に整理のうえ、提出するものとする。

イ　材料検査は、監督官立会いのうえ、規格数量が明確に確認できるように撮影するものとする。

ウ　作業等の写真は、監督官の指示により黒板等に作業内容等を記載し、撮影するものとする。

エ　撮影したデータ及び写真は、役務完了後すべて破棄し、流出防止に努めるものとする。

（６）本役務に使用する資材等は、未使用品とし、監督官の指示する場所に搬入したのち、検査（材料検査）を受け、合格した物を使用するものとする。

（７）履行にあたり、建物、工作物及びその他に損害を与えないための必要な措置をとるとともに、万一、損害を与えた場合は、請負業者の負担にて原状に復するものとする。

（８）その他不明な点は、監督官と協議するものとする。

（９）設計図書等の管理

ア　請負業者は、設計図書等を当該役務関係者以外に貸出し、複写、閲覧させてはならない。

イ　請負業者は、設計図書等を役務完了後すべて監督官へ返納するものとする。

8　特記事項

（1）履行に際し、日々、作業計画書（任意様式）を作成し、作業員全員に周知させたのち監督官へ提出し、確認を受けるものとする。また、作業計画書に記載なき作業が発生した場合は、監督官と打合せのうえ実施する。

（2）作業日程及び作業手順を事前に監督官と協議し、通行の妨げにならないように実施するものとする。

（3）取替部品等は新品とし、事前に「使用部品一覧表」（任意様式）を監督官へ提出し、確認を受けるものとする。

（4）履行に際し、使用する資機材等は請負業者の負担にて準備するものとする。

（5）埋設配管内の清掃は、高圧洗浄機等を用いて実施するものとする。

（6）金属類は、監督官の指示する場所に運搬、集積のうえ発生材調書を作成し、監督官へ提出するものとする。

（7）撤去した油圧ホース及び作動油（混合水含む）は産業廃棄物処理処分とし、関係法令に基づき適正に処理するものとする。

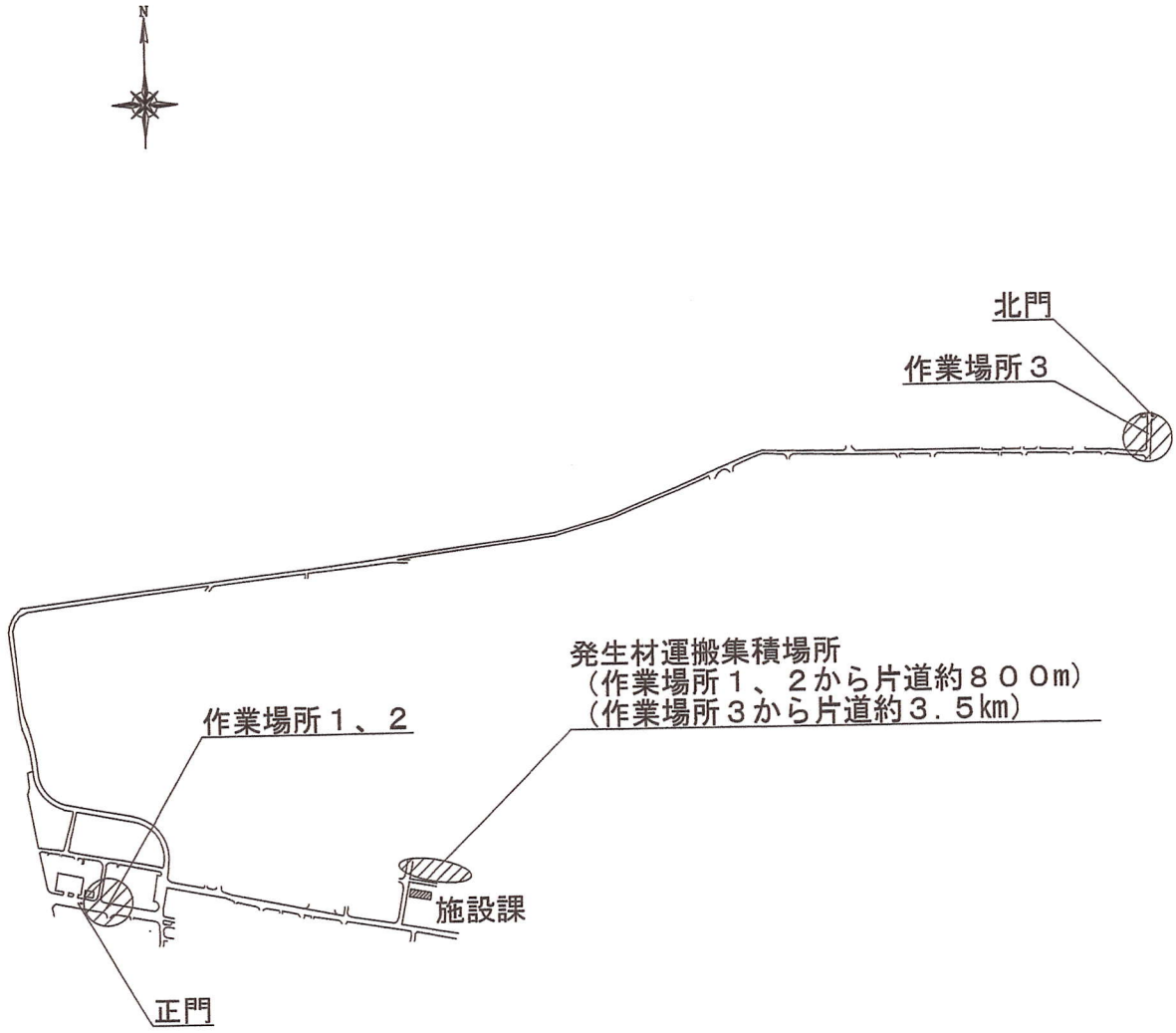
（8）作業完了後の動作確認は、監督官立会いのうえ実施するものとする。

別表

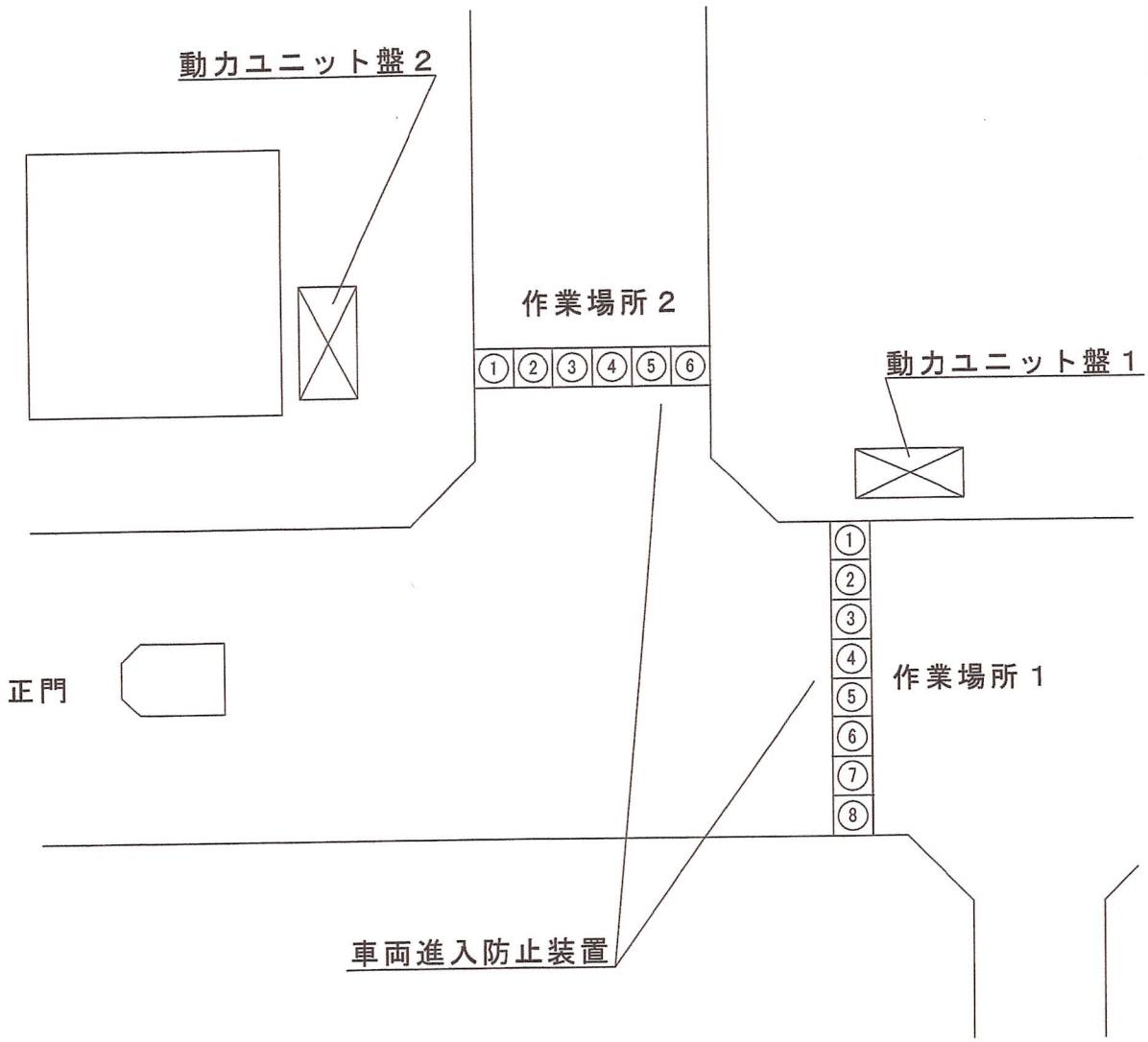
作業場所１（別図第２）		
部品取替	既設型番	数量
ボラード上部ネジ	UNF細目10-32×3/4	64本
ボラード上部ナット （アクセスボックス蓋）	UNF細目L50　3/4	32個
ボラード上部ナット （ボラード蓋）	UNF細目L50　3/4	32個
高圧ホース　No.6	CNS928　18m×2本	36m
高圧ホース　No.7	CNS928　19m×2本	38m
高圧ホース　No.8	CNS928　20m×2本	40m
プレッシャーリリーフバルブ	DELTA社製　2465-21	1個
口金具	UN9-9（H19）	12個
作動油	Tellus22（20L缶）	2缶
高圧ホース敷設用埋設配管内清掃 窒素ガス及び作動油補充 高圧ホース及び作動油（混合水含む）産業廃棄物処理処分		1式

作業場所２（別図第２）		
部品取替	既設型番	数量
ボラード上部ネジ	UNF細目10-32×3/4	48本
ボラード上部ナット （アクセスボックス蓋）	UNF細目L50　3/4	24個
ボラード上部ナット （ボラード蓋）	UNF細目L50　3/4	24個
リミットスイッチ　UP	DELTA社製　B2016	6個
リミットスイッチ　DOWN	DELTA社製　B2015	6個
プレッシャーリリーフバルブ	DELTA社製　2465-21	1個
窒素ガス補充		1式

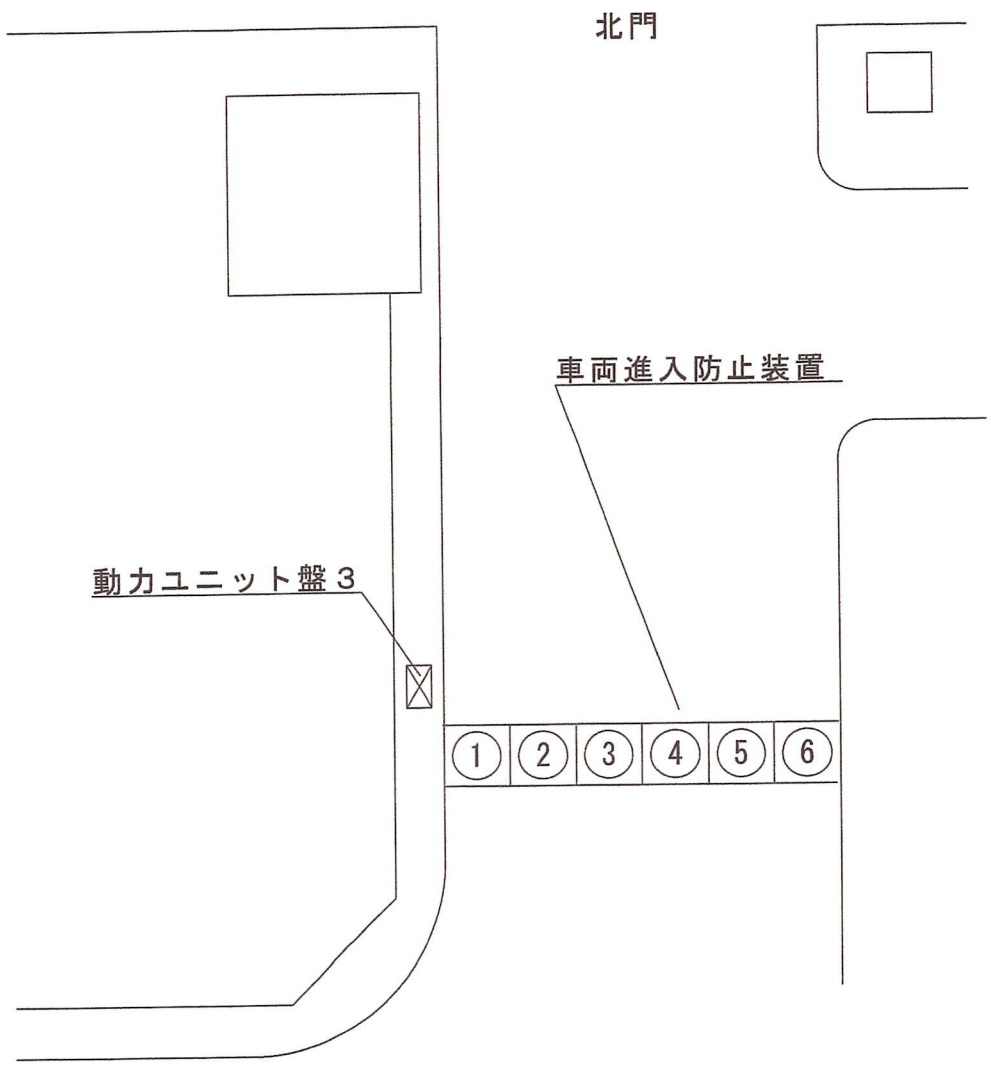
作業場所３（別図第３）		
部品取替	既設型番	数量
ボラード上部ネジ	UNF細目10-32×3/4	48本
ボラード上部ナット （アクセスボックス蓋）	UNF細目L50　3/4	24個
ボラード上部ナット （ボラード蓋）	UNF細目L50　3/4	24個
プレッシャーブリードダウンバルブ	DELTA社製　2466-11	1個
窒素ガス補充		1式


N
北門
作業場所３
発生材運搬集積場所
（作業場所１、２から片道約８００m）
（作業場所３から片道約３．５km）
作業場所１、２
施設課
正門

案 内 図


動力ユニット盤２
作業場所２
①②③④⑤⑥
動力ユニット盤１
①
②
③
④
⑤
⑥
⑦
⑧
作業場所１
正門
車両進入防止装置

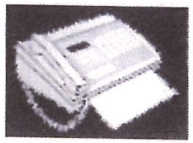
作業場所１、２　配置図



作業場所３　配置図

部外から第２補給処岐阜基地へFAXを送信する方法

令和8年4月17日0800以降下表のとおり

区分	ボタンFAX電話一体型(受話器有りタイプ)	業務用FAX(受話器無しタイプ)	
外観			
番号操作	058-382-1101+ 5961# 岐阜基地代表回線　会計課内線	※ 058-382-1101+PPPPPP+5961# ※ポーズ/リダイヤルボタン	オンフック+058-382-1101+5961# ※オンフックボタン又はモニター、スピーカーボタン
送信要領	①　原稿をセット ②　受話器を上げ駐屯地代表番号をダイヤル ③　音声ガイダンスが流れる　ので内線番号を入力 ④　「ピー、ピー」というFAX信号を確認後、「スタート又はファックス」ボタンを押し受話器を下す。 ⑤　FAXが送信されます。	①　原稿をセット ②　岐阜基地代表番号を入力、続けて［ポーズ/リダイヤル］ボタンを6回押した後、内線番号入力して[スタート又はファックス]ボタンを押す。 ③　音声ガイダンス開始後に内線番号(ピ・ポ・パ)と送出されFAXが送信されます。	①　原稿をセット ②　オンフックボタンを押し、岐阜基地代表番号を入力 ③　音声ガイダンス開始後に内線番号を入力 ④　「ピー、ピー」というFAX信号を確認した後、　「スタート又はファックス」ボタンを押す。
機能ボタンの一例			